

ひまわり通信

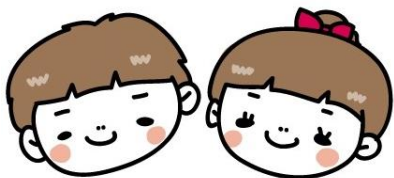
2020年 3月 第6号

ひまわり組も残すところ、あと1か月・・・

先日の保育参観はありがとうございました。いつも行っている鉛筆あそびを、今回は保護者の皆様と行うことができ、子ども達もいつもと違った雰囲気を楽しんでいる様子が見られて良かったです。

『人工いくら』作りも、楽しんでいただけたでしょうか・・・？子ども達だけでは難しい内容だったので、ご協力いただき助かりました。楽しい時間を一緒に作っていただき、ありがとうございました。

当番活動、頑張っています★



ひまわり組に進級してから、隣のすみれ組で当番活動をする姿にずっと憧れていた子ども達。当番の日はやる気スイッチ ON!!で、誰でも面白いくらいに動きが早くなります。あまり人前に出るのが得意ではない子ども、当番は嬉しいようで名前を呼ばれると、嬉しそうな表情を見せています。きっと、一日二人のお当番さん。『特別感』があるのでしょうね。

なわとび会も頑張りました！

大縄に挑戦しました！もちろん、最初はうまく跳べず、縄をへビに見立てて、踏まないように… ジャンプ！それが慣れてくると、『両足で跳ぶ』というルールを追加し、徐々に慣らしていきました。「うまく跳べないから…」と消極的になる子もいましたが、一回でも跳べたことを励ますと、嬉しそうな表情を見せ、また取り組む姿も見られ、成長を感じられる行事でした。



メダルを嬉しそうに首にかけ、友達と見せ合う姿が印象的でした。来年は大縄ではなく、個人の縄に挑戦です！



一年間 大変お世話になりました

4月当初の写真と今の顔を比べると、すっかりお兄さん・お姉さんになったな、と感じています。運動会やクリスマス会等、一つひとつの行事を終える度に、それぞれの成長を感じることが出来ました。一人あそびから集団あそびも増え、友達も増えてきました。4月からは、すみれ組。どんな成長を見せてくれるのか、とても楽しみです。

至らない点も多々あったことと思いますが、保護者の皆様にはご理解・ご協力をいただき感謝しております。一年間、本当にありがとうございました。